

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念は毎年職員と見直しするかどうか話し合いを行っているが、今のままで良いとの事で徹底していたつもりだったが、調査時調査員に理解できておらず答えられなかった。	理念をよく話し合い全員が理解でき実践が理念に基づいたものになるようにする	理念はカンファレンス時話し合っているが、今のままの理念で職員に理念に基づいた目標を徹底するようにする	1ヶ月
2	26	カンファレンス(週1回)で課題・評価を行っていて、モニタリングの様式を行っていない	モニタリングを行い、介護計画に反映させていく	カンファレンスで課題・評価を話し合い、モニタリングの様式に従い介護計画に反映させていく	1ヶ月
3	6	外側のドアは夜間を除き常時開放しているが、内側の鍵を掛けないでいると徘徊者が外に出してしまうのでドアの鍵を掛けている	鍵をかけないでいられる事はとても良い事だが、現実としてどうしても鍵をかけないでは危険が大であるので、このままの現状とする	カンファレンスで何度も話し合いが行われたが、徘徊者が外に出て車の事故・川の事故と危険すぎるので様子を見ており、今は鍵をかけていきたいです。入居者の状況により判断していきます。	1ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。